

刊夕日四廿月八



刊日
定価 一部五銭 (一月五拾銭)
発行所 常磐新聞社 青葉若葉町

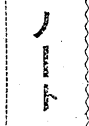
識知店商

常得意と懸賣の問題
懸賣りの問題ですがこれは常得意だけに許せるべき

ですが、記帳を入念にすることです。そして後から請求するに間違ひや、手数のかゝらぬやうにしたいものです。また相當の顔馴染となつた客から、懸賣を申出でられたら、客の見えぬ所で主任と相談するなり、電話で聞き合せることです。

また懸賣得意の信用状態については、常に研究調査を怠つてはなりません。

最後にレジスターですが



米櫃の中に葉のついた南天の枝を入れておくと米虫がわかない。

これはキャットシャワーは一任して、他の者はふれないやうにすることです。キャットシャワーは一口毎に必ず金銭登録せねばなりません。うっかり開つ放しにすることがありますが、氣を附ければなりません。

またレジスター附近は殊に注意し、お客が領收書を持歸らずに捨てた際は、ひろつて破りすること、掃除の際に入念に注意することです。

〇明日の献立
〇朝にしめいなす 油揚げ
〇晝つくし煮 豚肉 玉ねぎ じゃがいも

【晚】白みそ汁 たらがん 赤えび

よくいふことをかきい様ですが、お金のことで迅速と正確をモットーとすることが大切で、焦燥を感じさせたり、客の氣持にさからつたりしないことがお勘定で一番必要な心掛です



高原
河 麗 二

高原は美しい夏だ
木のは葉を渡つてくる
涼風はレモンの味だ
若芽は萌へ若葉は美しい葉脈を透せる

青葉若葉の間から見える街はことに懐かしい
高原は登る朝日に美しい活動だ
夏の高原は美装した女だ

八月廿五日癸亥四緑大安平
【一】白を捨て新企の改革
【二】黒を捨て吉なり怪俄
【三】碧を捨て目上と意
【四】青を捨て再發す

【六】白我望事の念が起り人に煽動され階段より落ちぬ様なき【七】赤病氣怪俄の報を得る事あれば萬事に注意【八】白我身は屯底に陥り助けを呼ぶ事あれば水火の難に注意【九】紫大吉萬事我が意の如く利を得る事あるも水火の難に注意

御愛乗下さい
シボレーに！
そは先驅者なり

看護婦急派
の求めに應じます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

玉屋洋品店
平町四丁目三九
Illustration of a man in a suit pointing.

外科 内小全科
渡部 義夫
醫學士 渡部 義夫
女 醫學士 渡部 さい子
入院應需
平町田町大通り(電話二七七番)
渡部 外科

平新川町十九
外産科 木村 寅次郎
院長 木村 寅次郎
醫學士 内 木 宗 八
電話一六四番

新 魚問屋
店理代平命生本日大最優最
榮 盛 賀 志
(三一電) 目丁四平

旭硝子株式會社製品
板ガラス
赤菱印
硝子 食器
其他各種

松崎硝子製作所
平町新川町(電話一四二番)
仙臺市榮町(電話五九七番)
男女安全豫防藥
新發賣 志のぶ錠

阿康藥舖
平古銀治町(電話四四番)
妊娠を望む方は使用すべからず

師團長の宮より

輝くお召の人々

郡下八氏が感激

輝やく青葉師團を御統率遊ばさる第二師團長東久通宮裕彦王殿下には昨廿三日より四日間の御日程で本縣の初御巡視の爲め廿三日午前十時二十六分福島驛御到着官民有資格者に拜謁を賜り福島聯隊區司令部を御巡視の後正午より福島公會堂に縣下の官民百三十餘名を御招待御着任御披露の御賜餐會を催されたが本郡よりお召の光榮に浴した人々は左の如くである

(配屬將校)磐城中學大井川八郎 平商業駒場謙
(貴衆兩院議員)金成通 佐藤庄太郎 比佐昌平
鈴木辰三郎(町村長支會)平町長青沼鋒太郎(在郷軍人聯合分會長)平町山崎清三(軍事功勞者)平町山崎清三

一部設計變更と

降雨に祟られて

第三校の増築が遅れる

既報平第三小學校の二階上げ増築工事は工費一萬二千三百八十圓を以つて六月十五日より起工夏期休暇中の八月廿五日迄に竣功せしめる豫定であつたが本月初旬の連綿的な降雨と階段室の構造に設計の變更もあり竣工は來月初旬頃迄遅れる模様である

小濱漁港

完成近し

石城郡小濱漁港の改修工事は昨年度より繼續事業として行はれ本年は工費六

神宮豫選

籠球選手

磐中で決定

既報磐中籠球では來る九月二十三日福島高女グラウンドに於て開催される明治神宮豫選本縣選手權大會出場選

手を本日左の如く決定したがキャプテンは榊原富夫君である

榊原富夫 會川正四郎
酒井勝美 金澤利男 鈴木利勝 四家康義(補員) 佐藤篤 河野和平 石坂幹雄

區長後任推薦

役場では一丁目、五丁目、新川町、立町、播穂小路、四丁目の各區長及び區長代理者が任期満了となつたのでそれ／＼後任者の推薦を行はしめると

坪刈調査し

米生産の實体握る

石城郡農會が各町村で

從來米の生産統計はあんまり信を置くことが出来なかつたそれは種々なる原因もあるが要するに農家自身の報告に基いて統計を作成したものでその統計に信を置くことが出来なかつたのであるしかるに石城郡農會においては統計の重大性にかんがみ米

の生産統計の確實を期するため今回米生産調査委員の活動と相待ち各地に坪刈調査の競技會を開催することとなつたこの坪刈調査の結果はやゝ正確なる米の生産高を 知ることが出来るものとして各方面から多大なる期待をうけてゐる

白米三升宛を持ち

二泊三日の講習會

中堅農民專稱寺に參集

既報石城郡農會の中堅農民修養會では會員の精神修養の爲め關井嶽藥師に二泊三日間の修養會を催す管であつたが場所を夏井村專稱寺に変更して來月十三日より十五日迄開會する事に決定會員は白米三升を持寄つて日本修養團本部の和田長平氏の講習を受ける

小麥共同

販賣延期

出荷數尠く

石城販賣利用組合の第四回小麥共同販賣は明廿五日同所にて行はれる筈の出荷

背網開き

メンバー決定

既報去る二十日ネット開きを兼ね平俱樂部と一戦を交へる筈の古河炭礦野球部は都合に依り來る二十七日午前九時に延期する事になつたが兩チームのメンバーは左の如くである

河田上邊瀧原林越槻牛
古石井渡大菅大鳥大
投捕一三遊右中左
坂信木 武野内 澤平 藤 森藤 熊 井佐鈴 佐星坪 信

体操講習

本日終る

東京高師教授二宮文右衛門氏外三名指導の下に去る二十一日より平第一、第二兩小學校グラウンドに於て開始された文務省主催石城郡下各小學校教員体操講習會は本日で終り一同終了證書を授與されたが出席者は毎日百五十名宛

軟式決勝

來る廿六日に

既報去る二十日日没の爲めドラゴンゲームになつた平町第一回軟式野球大會のアルプス對三丁目決勝戦は來る二十六日午後一時より平商球場に於いて(球)石坂(壘)熊、水竹各氏審判の下に舉行す

又もや貧血馬

石城郡澤渡村字北九阿部直江方で飼育中の牝馬は去る廿二日傳染性貧血馬と判明直ちに撲殺處分に付したが過般産馬組合川上技手が北海道に榮轉來未だ後任者が決定しない折とて産馬組合では警戒に全力を擧げて手落ちなきを期して居る

常設館たより

△平 館、日活現代劇小杉勇、夏川靜江、入江たか子、島耕二、峯吟子主演『この太陽大會』東京紅舞踊團續演
△世界館、新興時代劇杉狂兒、徳川良子主演『陽氣な食客』(阪妻プロ)阪東妻三郎、鈴木澄子、兒島三郎主演『牢獄の花嫁大會』

平町人事

△一丁目三四比佐彦太郎氏長女和子
△研町三 川上ふみ(一九)
△仲町二〇 謙治郎氏長男熊靖郎(六ツ)

科人婦科外 院醫坂井

町田平 電話九五五番

院醫科齒村中

七町冶鍛町平

豚 鹽

銚 蒲 肉

屋三二三 町田

一冊の代金で御希望通りな

五冊の雜誌が自由に讀める

川崎巡回文庫

(申込次第規則書進呈)

誘惑の手

斯ふして防げ

警察から家庭へ

夜の風俗取締について平署

では既報の如く毎夜私服の密行隊を編成して嚴重取締に當つて居るが毎夜新川堤防や、公園の暗がりて數組の密會があり署員は其の都度嚴重説諭の上、父兄、監督者に引渡し將來の危險を避けて居るが、當局の眼に觸れないのも多數にあるので一般に左の諸点に注意してほしいと希望して居る

▽……知らない男から「散歩に參りませう」とか「活動見ませう」と不圖した機會でさそはれても其の手に乗らぬ事、不良青年は少しでも派出なモダン化した物を見ると馴れなれしくそばへ寄つて來るものだから

▽……あまり際立つて目立つ派出な服装をして外出しないこと。

▽……父兄は時折、子供の所有品、たとへば机、本箱、文箱、袂の中などを調査し危險を未然に防止すること

鑛泉宿の枕探し

求刑通り懲役二年半

石川縣須釜村生れ目下住居不定無職前科二犯關根美佐雄(三)が去月二十七日午後六時頃石城郡大野村玉山鑛泉旅館石屋に於て同宿中の久保内清記所有の現金三十三圓在中の墓口を窃取した窃盜事件の公判は本日午前九時より平區裁判所に於て香西判事係り清田檢事立會の下に開廷され事實訊問の

上檢事より懲役二年六ヶ月求刑されたが判事より即決求刑通り言渡された

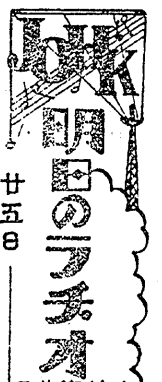
性源寺の

再建決算

今後三千圓

檀家の割當寄附既報本堂及び庫裡の再建が

九分通り進捗して舊盆を控へ明日假入佛式を執行する性源寺の收支決算に依ると寄附金其の他の總收入金五萬一千七百六十圓八十九錢五厘に對し支出は工事費三萬九千二百六十四圓八十六錢寺有土地買入貸家建設及び什器買入費七千七百五十四圓卅四錢警城警越の兩銀行の預金損失其の他補助四千三百九十圓五十一錢にて是等を差引殘金三百五十一圓十八錢五厘であるが



廿五日

今晚も明日も南西の風晴曇半し驟雨模様

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
ラヂオ紙芝居「お伽島」谷岡初太郎
後六、二五 傳説と史蹟を
探ね(一〇)
後七、三〇 地蔵盆實況
京都市矢田寺より中繼

明日の部

前六、三〇 夏期佛語講座(十九)井上源次郎
前七、三〇 夏期英語講座(三)の四)山田巖
前九、一〇 料理献立
前九、〇〇 海軍特別大演習觀艦式實況(御召艦比叡艦上より中繼)
家庭講座は休講
後八、〇〇 五管絃樂 日本放送交響樂團 指揮奥山貞吉
後二、〇〇 夏期講習「人形玩具の描き方」西澤笛吹

後六、〇〇 子供の時間
お話「空を翔る」小川寛爾
後六、二五 傳説と史蹟を
探ね(十一)「井伊谷官宗良親王御事蹟の一斑」
山崎常磐
後七、三〇 講演
後八、〇〇 新日本音樂「牡丹燈籠 阿蘭陀萬歳」
四家文子 伴奏令明音樂會
後八、三〇 獨唱飯島民子
後八、五〇 浪花節「飯井亥以」(下)江戸の巻 日吉川秋水

過失致死の運轉手

五十日間營業停止

過般平區裁判所に於て業務上過失致死罪に依り罪金四十圓に處せられた石城郡上遠野村大字根岸字白幡四

片倉製糸が

全國唯一の優等賞

同系統の工場中最上の成績
平町警城片倉製糸會社は昨七年度に於ける全國の片倉系統工場中最優秀の成績を

泥醉漢二名

平署員に殴り掛る

直ちに一夜の檢束
石城郡内郷村字麻木宿會 村字澤口生れ高橋喜作(三)及郡山市本町田中富藏(三)

髮洗粉を賣る

旅を續けて……

漸く點呼日に應召

石城郡川部村字瀬戸生れ當時神奈川縣橫須賀市楠ヶ浦居住荒川丑吉(三)君は郷里川部村の簡閱點呼に召集されたが旅費に窮し長男辰男

堀内眞澄氏講演會

日本基督平教會に開く

平町十五丁目日本基督平教會にては明日二十五日午後七時五十分より共立神學校教

作品を即賣する

五訓導の共同展

は來月中旬マルトモホールに於て洋畫共同展覽會を開

平職業紹介所報告

回人を求める方

- △外交員 五十迄 高卒 給料面談(双葉郡某)
- △藥店員 十五六才 高卒 住着小遺(小名濱町某)
- △女中 十五六才 尋卒 給料面談(平町某)
- △小商店員 十五才 尋卒 給料面談(平町某)

回職を求める方

- △料理人 三十一才 尋卒 給料面談(茨城縣某)
- △事務員 二十三才 乙商 卒 給料面談(湯本町某)
- △女中 十五才 尋卒 給料面談(赤井村某)
- △小商店員 十九才 高卒 給料面談(湯本町某)



【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴 演
山本英春 畫

第二十四回 血に飢ゆる村正

知つたか振りに

佐「御客様何か御用でございますか」
正「外でもないが、お隣に鍛冶職か住んでおいでですか」

佐「左様でございますか」
正「ハ、ア、此方へ参つて何年位になりますか」

佐「左様でございますか」
正「三年前ばかり経ちます」

正「名前は何と申す仁で」

佐「左様で名前は喜左衛門と仰しやいます」

正「喜左衛門……其の人は女見たやうなやさしい顔付き、物事堅固にして力もあり、能く人の爲に義を奮ふ人で、もしや村正とは申しは致さんか」

佐「アレまあ能く且那樣存じてございますな、イヤもう人の爲と來ると誠に能く義を盡すお方で」

正「夫を聞いて相分つた、どうぞ御亭主、夜が明けたら其許にお手数でござるが宜しく仰しつて頂き事があ

る、決つて忘れて困る」
佐「宜しうございます、然し何かお隣りの先生に被仰る事があるなら明朝且那樣が一寸お出掛けに……」
正「イヤ私が會ふ譯には

成らん」

佐「ヘエ左様でございますか、一体夫は何の事でございます」
正「モウ少し御亭主此處へ



お進み下さい、實は今お隣りで陰の槌を打つて銀納めを打つべきに、上槌を陽の槌を以て致したる故に惜い哉名刀へ瑾を拵へた、

ますな、ヘエ解りました、確に其事は申しませう、大分夜も更けました様子で、お寝みなさいし」

ぞ以來は必ずさういふことのないやうにして頂きたいと、宜しく此の事を申傳へて下さるやう」
佐「ヘエ左様でございますか」
正「殊に今鍛へたものは二尺以上の物で三尺はござらぬが、長い物ほど尚折れ易いから、斯う何うぞ云ふて頂きたい」

正「必ず御亭主、只今申した事を忘れずに」
佐「宜しうございます、委細承知いたしました」
と、佐兵衛は其の場を退る、正宗は一寝入りして夜のシラフ、明けに起きて、御飯もソコソコ、勘定をすまして、二人の弟子を連れて當國名代の妙見山を指して参ります、此方お話別れて喜左衛門村正、元來早起の人でございます、女房の春江がそれへ茶を入れて参り

春「貴所、お茶が入りました」
村「夫は忝けない」
湯呑を取り上げて、村正は至つて癖癖の強い人でございませうから、お茶を一ぱい呑みながら細工場の方を頻りに見て居りますのは、塵一つ落ちて居ても氣に掛るのでございませう、殊に昨夜鍛へ上げた黒打物、鏝下しもまだすまない、此のお茶を一ぱい呑んで、昨夜鍛へた物に目を通さうと思つて居ります處へ、隣りの上総屋佐兵衛がやつてまゐり

佐「先生、お早うございませう」
村「イヤ隣家の旦那、サア此方へ、毎度子供がしまし

てお世話になります」
佐「どういたしまして、私供の子供などは腕白て仕方がございませぬが、先生なとはお仕込が宜しうございませうから、悪い戯事もな

いませぬ、エー内儀さんお早うございませう」
春「オヤ入らつしやいませ

お隣家の旦那様始終伴が成りましては色々お世話に相成ります」
佐「どういたしまして來て下さるといふと、勵みが付きました御一緒に手前共の件も本を讀みましたり、手習をいたします」

春「どうも御面倒様でございますませう」
佐「どういたしまして、時に先生、昨夜貴所がお鍛へなすつたのは、那は二尺以上のものでございますか」
之を聞いて村正は不審しく思ひ

村「どうも旦那恐れ入りました、細工場で見居た譯でもなし、昨夜來なさらぬに何處で分りました」
佐「夫は自然に分りますな」
村「ハ、アどういふ處で分りになるか」
佐「夫は貴所、何事も總して己の心に穩かになつて居る時には、陰で何をして居るといふ事が、悉く能く分るものでございませう、殊に昨夜貴方が鍛つたのは餘程念入りの物、夫て此の上槌といふものが一番肝要でございませう、俗にいふ終槌が、然るに陰の槌を以て打納めべきものを、陽の槌を以て打納めをしたのでございませう、僅かの事では是を反對にしたばかりで、可惜名作物へ瑕の出ることを知らない、弘法にも筆の誤り、河童の河流れといつたやうなもので、殊に長い刀程折れ安いのでございますから御氣を附けなされるが宜し」

愈々舊盆も近づきました御新佛の戒名入提灯を御注文下さい
角形
經六、〇センチメートル 一對房付十五圓
五、三同 九圓五十錢
四、五同 六圓八十錢
四、二同 五圓五十錢
三、七同 四圓八十錢
三、四同 三圓二十錢
瓜形
經四、六同 同 三圓五十錢
經四、二同 同 二圓五十錢
三、六同 同 二圓
尚御好みにより値も品も色々に調製致します。御話下されば早速見本持参御伺致します。
平町四丁目 スガノヤ提灯店 電話 九五番

吸入用酸素純度99%

度量衡
モノサシ 体温器
ハカリ ス 寒暖計

秤ノ取緒。垂糸。修繕致シマス

關内藥局 電話四〇番

寫真材料一式販賣致シマス

耳鼻咽喉科専門

醫學士 鈴木正男 平町田町(電話五八番) 藤田女學校前

齒科口腔外科

日本齒科醫學士 鈴木喜政 内郷村高坂磐炭病院前

入院需めに應ず 自炊の便あり 鈴木醫院